

## 新聞多読習慣の育成をねらいとした NIE 実践

鵬翔中学校

教諭 福永 悠花

### 1 本校の現状

本校の学習委員会 37 名の生徒に対して「ニュース」を見ているか、また、どのような手段でその情報を得ているか、という聞き取り調査を試みた。その結果、37 名全員が何かしらの方法でニュースを見たり聞いたりしていることが分かった。生徒たちの情報を得る手段としてテレビが 49%、パソコンが 23%、スマートフォンが 12%、新聞が 12%であり、テレビから情報を得ている生徒が大多数であった。37 名のうち新聞を購読している家庭は 57%と半数を超えてはいるが、新聞から情報を得ている生徒は少ないのが現状である。さらに大半の 92%の家庭にネット環境が整っている。ネット環境が整っているために新聞等の活字を読む機会が少なくなっている現状にある。

【目的】 そんな生徒たちに活字を読む機会を増やすこと、また、昨年度に引き続き新聞多読習慣を身に付けさせることを目的としている。

### 2 実践概要

#### (1)新聞受けについて

中学南口玄関に、「NIEポスター（学習委員会作成）」を掲示した外の下側に配達していただく。



#### (2)新聞受け取りについて

毎朝職員が、2F廊下に設置する机の上に、生徒が登校する前に置く。  
生徒登校後、クラスの担当者が新聞を取りに来る。

<担当クラスについて>

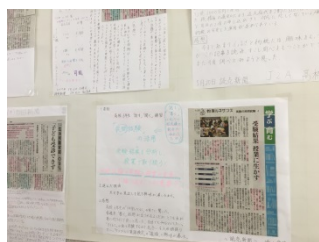
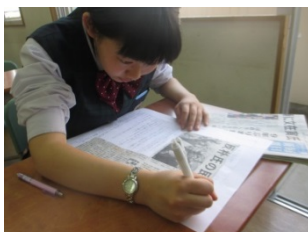
No.	新聞	学年	クラス
1	朝日新聞	1年	A
2	宮崎日日新聞	1年	B
3	読売新聞	2年	A
4	毎日新聞	2年	B
5	日経新聞	3年	A
6	西日本新聞	3年	B

(3)日々実践として、クラスの担当者はその日の新聞記事から1つ選択する。

選択した記事について、以下のことを A3 用紙 1 枚にまとめる。

- i. 記事の要約    ii. その記事を選択した理由    iii. 感想

生徒がまとめたものは各教室でプレゼンする。その後、教室や廊下に掲示する



- (4) 本校には、生徒会を中心とした委員会活動があり、その中に、学習委員会がある。この委員会では、授業連絡や定期考査前のテスト範囲をまとめる役割、定期考査で生徒のやる気を出すことを目的とした「日めくりカレンダーの作成」など、生徒参加型の活動がある。9月11日に行われた文化発表会にて、各クラスで日々取り組むNIEを踏襲する形で発表を行った。

今年の発表会のテーマは、大多数の生徒が2020年度からの新しい教育、とりわけ大学入学共通テストに注目していたことから下記のように設定した。

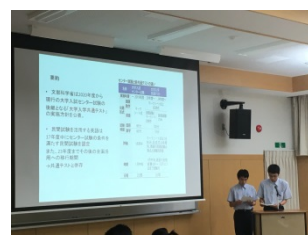
テーマ：今後の日本教育について

- i. 学習委員会では、このテーマについて深く考えた結果、日本と諸外国との教育の違いについて学習し、まず学習委員会の代表生徒が「日本とアメリカの教育のちがい」について紹介を行った。
- ii. 各クラスの代表生徒がテーマに沿った報告を行った。  
報告生徒は以下のとおりである。

学年	クラス	氏名	新聞	掲載日	記事
1年	A	水関 風斗	朝日新聞	5月17日(水)	変わる入試不安な高校
1年	B	日高 玲菜	宮崎日日新聞	7月11日(金)	新大学入試を決定
2年	A	高村 美月	読売新聞	6月23日(金)	教育無償化 柱に
2年	A	床次 絵里	読売新聞	5月25日(木)	小学校英語 総合学習枠で
3年	A	國生 桜叶	日経新聞	5月10日(水)	英語に民間検定試験
3年	A	猿田 七海	日経新聞		
3年	B	黒田 大空	西日本新聞	7月14日(金)	英語民間試験 年度内認定へ
3年	B	原田 紘暉	西日本新聞		
3年	B	川崎 愛和	西日本新聞	不明	小3英語 来年度から
3年	B	河野 遥和	西日本新聞		

報告生徒は自身が選択した記事をパワーポイントにまとめ、報告をした。  
2020年、大学入学共通テストに移行することを受け、代表生徒は自分たちが受験することになる入試などについて、考えを述べた。

### iii. 会場の様子



## 3 生徒感想

初めてNIEに取り組むことになったとき、どのようにしてまとめるのだろうとはじめは思いました。だから私はまず興味があるスポーツ記事から読み始めました。自分が思っていたよりもまとめることは楽しかったです。さらに、自分の分からない言葉を調べるようになり、NIE活動がとても好きになりました。色んな新聞社の記事を読んでみたいです。(1年生より抜粋)

NIE に取り組んで以前の自分と変化したところがあります。それは記事をまとめていくにあたって意味の分からない言葉を、国語辞典を使って調べるようになり、ニュースの内容がより理解しやすくなりました。

(1年生より抜粋)

私は昨年とは違って、NIE で気になる記事を見つけたら、それをさらにインターネットで調べてみました。そうすることで世の中のことをより深く学べました。また、そのニュースについてどう思ったかを家族で話し合うこともありました。1年生のころはただ新聞を読むだけだったけれど、2年生では進歩できて良かったです。

(2年生より抜粋)

今までは新聞はテレビ欄くらいしか見ていませんでしたが、今では気になったところを見るようになりました。また、廊下に貼ってある他のクラスのNIE を昼休みなどに見ていました。そうすることで、自分がまとめていないニュースでも知ることができたり、他の人の感想は面白いなと思いました。学校で気になったニュースを家に帰ってからテレビを見たり、ネットで調べたりしました。

(3年生より抜粋)

#### 4 感想

生徒のまとめる力は昨年よりも上がっているように感じられる。休み時間など新聞を読む姿や記事の要約に取り組む姿が垣間見られた。また、廊下に掲示してあるものを見る姿も見られ、新聞に対する関心が高まってきたように思われる。

生徒の感想を見てみると、このNIE活動を通して新聞の多読習慣が身に付いた生徒もいた。掲示してある他学年、他クラスのものを見ることで関心の幅が広がり、様々な分野に興味をもつようになった生徒がいた。

無料購読期間終了後も継続的に実践できるとよかった。学年によって用紙の使い方、書き方にばらつきがあるため統一して、テンプレートとなるものを作成すれば、統一感がでてさらに充実させることができたと考える。